

2014 年 9 月 29 日

大物部品の生産性を大幅に向上させる 5 軸加工マシニングセンタ VORTEX i-800V/8

ヤマザキマザック株式会社 (社長: 山崎智久、愛知県大口町、TEL: 0587-95-1131) は、大物部品の 5 軸加工の生産性を大幅に向上させる 5 軸加工マシニングセンタ VORTEX i-800V/8 (ヴォルテックス) を開発しました。昨年発表した VORTEX i-630V/6 に続くシリーズ機で、10 月 30 日から開催の第 27 回日本国際工作機械見本市 (JIMTOF2014) に出展し販売を開始します。

当機は、高速・高精度軸送り、高能率切削を可能にする主軸により複雑形状の大物部品の高能率・高精度に加工できる 5 軸加工機で、最大ワーク寸法 $\phi 1500\text{mm} \times 1500\text{mm}$ 、最大ワーク質量 2500kg の大径・重量ワークに対応します。たとえば、航空機部品などの傾斜面が連続する形状を加工する場合、通常の 3 軸制御マシニングセンタでは、小径ボールエンドミル加工となるが、主軸を傾けられる VORTEX では通常の側面切削となるため短時間かつ面粗度の良い高精度な形状加工が可能です。高速・高出力ビルトイン主軸は、非鉄金属から鋼材までの高速切削に対応する主軸回転速度 10000min^{-1} の標準仕様に加えて、スチールの重切削に威力を発揮する最大トルク $715\text{N} \cdot \text{m}$ ($73.0\text{kgf} \cdot \text{m}$) で主軸回転速度 5000min^{-1} の高トルク仕様、さらには小径工具を使った自由曲面加工に最適な主軸回転速度 15000min^{-1} の高速仕様がオプションで選択できます。

従来、大型の機械では加工中でも次の加工物の段取り作業を行うことができる 2 パレットチェンジャー仕様が標準仕様となっていますが、i-800V/8 シリーズには、標準の 2 パレットチェンジャー仕様に加えて、価格面や所要床面積等お客様のご要望にお応えするためにシングルパレット仕様も今後展開予定です。さらに、6 つのインテリジェント機能により 5 軸加工における生産性のアップや段取りから加工までの高能率化を支援します。また、エルゴノミクスデザインによる操作性の向上、環境負荷の低減を図っています。

用途としては、航空機、建設機械などの大物部品の加工が挙げられます。



VORTEX i-800V/8

お問合せ先 : ヤマザキマザック株式会社 営業統括部 広報・販売企画課

TEL: 0587-95-1144 www.mazak.jp

掲載されているプレスリリース内容は、報道関係者へ発表した情報の要約です。

ご覧の時点で予告無く情報変更が行われている場合がありますので、あらかじめご了承ください